

大崎小だより

9月号

令和8年8月27日
津山市立大崎小学校
津山市金井76
(0868-26-1314)

実りの秋は、挑戦の積み重ねから！

長い夏休みを終え、学校に子どもたちの笑顔と元気な声が戻ってきました。「おはようございます。」という朝のあいさつが校舎に響くたび、「やっぱり学校の主人公は子どもたちだな」と、改めて感じます。

夏休みの間、子どもたちは家庭や地域で、さまざまな体験を重ねたことでしょう。楽しかったこと、うまくいかなかったこと、新しい発見や挑戦…。その一つ一つが、子どもたちを少しずつ大きく成長させています。そして、その成長を支えてくださった保護者や地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

私は、**教育とは「子どもの可能性を信じ続ける営み」**だと考えています。

子どもは、励まされることで勇気を持ち、認められることで自信を持ち、挑戦することで大きく成長します。反対に、失敗を恐れて挑戦しなければ、新しい自分と出会うことはできません。だからこそ学校は、「失敗しても大丈夫。またやってみよう。」と言える場所でありたいと願っています。

本校では、**「チーム担任制」で多角的な指導と支援、地域と歩むコミュニティ・スクール(CS 大崎)**の取組を進めています。これらは効率化だけが目的ではありません。子どもたち一人一人と向き合う時間を増やし、「わかった」「できた」「ありがとう」と感じられる場面を一つでも多くつくるための挑戦です。教育の主役は制度ではなく、子どもたちです。その笑顔と成長のために、教職員が力を合わせ、家庭・地域とともに歩む学校でありたいと思っています。

9月は「実りの秋」の始まりです。しかし、実りはある日突然生まれるものではありません。毎日の努力という小さな種をまき、水をやり、時には雨や風に耐えながら育ったものだけが、大きな実を結びます。

子どもたちにも、**「人と比べるのではなく、昨日の自分を少しだけ超えてみよう」**と伝えています。漢字を一つ覚えたこと、友達に優しい言葉をかけられたこと、最後まであきらめずに頑張れたこと。その一步一步こそが、未来につながる確かな成長です。

私たち教職員は、一人一人の「できた!」を見逃さず、その努力を認め、励まし続けます。そして、子どもたちが「学校は楽しい」「明日も行きたい」と思える大崎小学校を、皆様とともにつくってまいります。

子どもたちの未来は、私たち大人のまなざしと言葉によって大きく育ちます。学校・家庭・地域が同じ願いを持ち、一人一人の子どもを温かく見守り、励ましながらその可能性という大きな花を咲かせていきましょう。

実りの秋が、大崎っ子一人一人にとって、学びの実り、心の実り、そして夢へ向かう希望の実りとなることを心から願っています。



☆元気いっぱいひまわり☆

夏休み前に植えた「元気いっぱい花いっぱい プロジェクト」のひまわりが大きな花を咲かせています。大崎っ子を象徴するような勢いで成長しています。

当面は、大崎っ子のシンボルとして咲き続けてくれることと思います。ご来校の際は、是非ともご覧いただくと幸いです。



☆CS 大崎の活動☆

夏休み中に、コミュニティ・スクール(CS 大崎)は、講演会や教職員との交流会、今後の学校支援体制についての熟議を行いました。

今年度、津山市教育委員会からコミュニティ・スクール活性化モデル事業に指定されていて、今後通常の活動に加えて、10月15日に実践校視察にも行く予定です。



9月の予定

1	火	短④、避難訓練(地震)	15:30~17:30
2	水	読み届け	
3	木		
4	金	5年生学P⑥、PTA 三役会 18:30~ PTA 運営委員会 19:00~	
5	土	津山市科学作品展	
6	日		
7	月	委員会	
8	火	全校朝の会	
9	水	6年生短④	
10	木	修学旅行	
11	金	修学旅行	
12	土		
13	日		
14	月		
15	火		
16	水	読み届け	
17	木		
18	金	2年生学P⑤	
19	土		
20	日		
21	月	敬老の日	
22	火	国民の休日	
23	水	秋分の日	
24	木		
25	金		
26	土		
27	日		
28	月	暗唱週間(〜10/2)、前期・後期委員会	
29	火		
30	水	短⑤	

夏休み
校内
作品展



まだまだ残暑が続いています。お子様の熱中症対策として、
登下校の帽子着用、水筒・保冷剤の持参を継続してお願いします。



☆大崎小学校ホームページアドレス☆

<http://www.schoolweb.ne.jp/tsuyama/ozaki-e/>



HP 二次元コード

令和8年度 学校評価アンケート(児童)【1学期】

		R8 1学期		R8 2学期		R8 3学期		前学期比較	
優 し い 子	①自分には、よいところがある。	88							0
	②自分は、誰かの役に立っている。	84							0
	③先生は、あなたの良いところを認めてくれる。	90							0
	④友だちや他の学年の人と活動して、うれしいことや楽しいことがあった。	91							0
	⑤授業中に「はい」「くん・さん」「です・ます」の言葉が使えていて、大人の人に話すときも「です・ます」が使えて	78							0
	⑥友だちや他の学年のよいところやがんばっているところを見つけることができた。	79							0
考 え る 子	⑦国語の授業がよくわかる。	84							0
	⑧算数の授業がよくわかる。	84							0
	⑨めあてがわかって、学習に取り組んでいる。	86							0
	⑩友だちや先生の話最後まで聞いていますか。	90							0
	⑪友だちの考えを聞いて、自分の考えが広がったり、深まったりしましたか。	81							0
	⑫ペアやグループになって、友だちと聞き合ったり伝え合ったりしている。	90							0
	⑬学習のまとめやふり返りを書いている。	87							0
	⑭読書をするのが楽しい。	74							0
	⑮自主学習や予習的課題に取り組んでいる。	83							0
	⑯予習的課題をして、よかったと思いますか。	88							0
元 気 な 子	⑰お家や児童クラブなどの学習を合わせると、学年の目標の時間できている。(学年×10分+10分)	71							0
	⑱進んであいさつをしている。	88							0
	⑲自分が決めた目標に向かってあきらめずがんばることができた。	87							0
	⑳「テレビやスマホ・ゲームの時間は、1日2時間まで」ができている。	57							0
	㉑スマホやゲームをするときの、家の人との約束がある。	72							0
ていねい	㉒登下校にきちんと通学路を通して下校できている。	93							0
	㉓自分、学校生活で「ていねい」なことができている。	86							0
みそあじ	㉔み(みだしなみ)、そ(そうじ)、あ(あいさつ)、じ(じかん)がきちんとできている。	88							0

~60% 60~80% 80%~



学校評価アンケート(児童)【1学期】の結果から

～学校・家庭・地域が力を合わせて、大崎っ子のさらなる成長をめざします～

1学期の学校評価アンケートでは、多くの項目で80%を超える肯定的な回答が見られました。特に、「**友達や他学年との活動が楽しい(91.4%)**」「**先生は自分のよいところを認めてくれる(89.9%)**」「**話を最後まで聞く(89.9%)**」「**登下校で通学路を守る(93.0%)**」などの結果から、大崎小学校の温かな人間関係や安心して学べる学校づくりが着実に進んでいることが分かりました。

また、「**自分にはよいところがある(88.3%)**」「**誰かの役に立っている(83.7%)**」という結果からも、子どもたちの自己肯定感や自己有用感が育ちつつあることを大変うれしく感じています。

一方で、今後さらに力を入れていきたい課題も見えてきました。

特に、「**テレビ・スマートフォン・ゲームの利用時間を1日2時間以内にできている**」は **57.3%**、「**家庭学習時間の目標を達成している**」は **71.3%**、「**読書が楽しい**」は **74.4%**という結果でした。

【学校の取組】

学校では、

- 「**はばたきタイム**」を活用した補充学習や読書活動の充実
- 自主学習や予習的課題への継続的な支援
- 図書室活用や読み聞かせ・読み届けによる読書習慣づくり
- 情報モラル教育の充実と、SNS やゲームとの上手な付き合い方の指導

などを進め、子どもたちが「**自分で考え、自分で決め、自分で行動できる力**」を育てまいります。



【ご家庭・地域の皆様へのお願い】

子どもたちの健やかな成長には、学校だけでなく家庭や地域の力が欠かせません。

ぜひ、

- 「**早寝・早起き・朝ごはん**」を基本とした生活リズムづくり
- 家庭学習や読書に取り組める時間と環境づくり
- スマートフォンやゲームの利用時間・利用方法について家庭でのルールづくり
- 子どもたちへの温かな声掛けや励まし

にご協力いただければ幸いです。

大崎小学校では、「**優しい子・考える子・明るく元気な子**」の育成をめざし、学校・家庭・地域が一つのチームとなって、大崎っ子一人一人の可能性を伸ばしてまいります。今後とも温かいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



学校・家庭・地域が連携し、読書習慣や家庭学習の充実、望ましいメディア利用習慣の定着を図りながら、子どもたちの学ぶ力と豊かな心を育てていきます。これからも、大崎っ子一人一人が安心して学び、自分らしく成長できる学校づくりを推進してまいります。

		具体的な記述の例	出現回数
ていねい	㉕具体的には、どんなことですか。		
	① 挨拶・言葉遣い	あいさつ、おはようございますを言った、丁寧な言葉遣い、挨拶は大きな声	23回
	② 丁寧な学習・ノート	字をていねいに書く、ノートをきれいに取る、漢字ドリル、授業	17回
	③ 廊下・学校のきまり(右側通行・はさみ)	右側通行、ろうかを走らない、学校の決まり、きまり・ルールを守る	16回
	④ 学校の合言葉「は・さ・み」	「は・さ・み」を守る、ハサミ、はさみ	11回
	⑤ 掃除・整理整頓	そうじ、すみずみまで掃除、整理整頓、花の水やり	9回
	⑥ 人の話を聞く	話を最後まで聞く、友達や先生話を聞いている	2回
	⑦ 係活動・宿題	係活動、宿題	4回
	⑧ その他・評価レベルの言葉	あまりあてはまらない、だいたいあてはまる、ゲーム時間、みだしなみ	5回